



# 主な排尿障害 治療薬一覧



第一三共株式会社

# 頻尿、尿失禁の治療薬（抗コリン薬）

## ベシケア

(コハク酸ソリフェナシン)  
アステラス製薬

2.5mg



5mg



過活動膀胱における尿意切迫感、  
頻尿及び切迫性尿失禁

1回 5mg 1日 1回

年齢、症状により適宜増減 1日最高 10mgまで

## デトルシトール

(酒石酸トルテロジン)  
ファイザー

2mg



過活動膀胱における尿意切迫感、  
頻尿及び切迫性尿失禁

1回 4mg 1日 1回

患者の忍容性に応じて減量

4mg



## ウリトス

(イミダフェナシン)  
杏林製薬

0.1mg



過活動膀胱における  
尿意切迫感、  
頻尿及び切迫性尿失禁  
1回 0.1mg 1日 2回  
朝夕食後

## ポラキス

(オキシブチニン塩酸塩)  
サノフィ・アベンティス

1mg



2mg



3mg



神経因性膀胱、不安定膀胱（無抑制収縮を伴う過緊張性膀胱状態）  
における頻尿、尿意切迫感、尿失禁

1回 2~3mg 1日 3回

年齢、症状により適宜増減

## バップフォー

(塩酸プロピベリン)  
大鵬薬品工業／ユーシービージャパン  
両社のPTPシート・瓶割は同一デザインです。

10mg



大鵬薬品工業のみ  
細粒剤もあります

20mg



大鵬薬品工業のみ  
細粒剤もあります

神経因性膀胱、神経性頻尿、不安定膀胱、  
膀胱刺激状態（慢性膀胱炎、慢性前立腺炎）  
における頻尿、尿失禁

1回 20mg 1日 1回 食後

年齢、症状により適宜増減 1日最高 40mgまで

## ステーブラ

(イミダフェナシン)  
小野薬品工業

0.1mg



過活動膀胱における  
尿意切迫感、  
頻尿及び切迫性尿失禁  
1回 0.1mg 1日 2回  
朝夕食後

## 前立腺肥大症に伴う排尿障害の治療薬 ( $\alpha_1$ 遮断薬)

### ユリーフ

(シロドシン)

第一三共

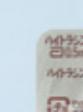
キッセイ薬品工業



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1回4mg 1日2回 朝夕食後  
症状に応じて適宜減量

### ハイトラシン

(テラゾシン塩酸塩水和物)  
アボット・ジャパン



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1mg (1回 0.5mg 1日 2回) より投与開始  
1日 2mg に漸増 1日 2回に分割 症状により適宜増減

### ハルナールD

(タムスロシン塩酸塩)

アステラス製薬



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 0.2mg 1日1回 食後  
年齢、症状により適宜増減

### フリバス

(ナフトビジル)

旭化成ファーマ



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1回 25mg より投与開始  
効果が不十分な場合 1~2週間の間隔ををおいて 50~75mg に漸増、1日1回食後  
症状により適宜増減 1日最高 75mg まで

### フリバスOD

(ナフトビジル)

旭化成ファーマ



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1回 25mg より投与開始  
効果が不十分な場合 1~2週間の間隔ををおいて 50~75mg に漸増、1日1回食後  
症状により適宜増減 1日最高 75mg まで

### アビショット

(ナフトビジル)

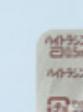
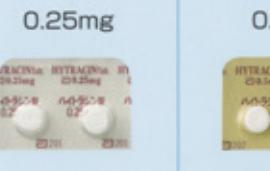
シェリング・プラウ



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1回 25mg より投与開始  
効果が不十分な場合 1~2週間の間隔ををおいて 50~75mg に漸増、1日1回食後  
症状により適宜増減 1日最高 75mg まで

### ハイトラシン

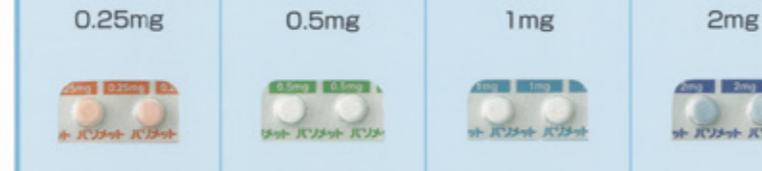
(テラゾシン塩酸塩水和物)  
アボット・ジャパン



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1mg (1回 0.5mg 1日 2回) より投与開始  
1日 2mg に漸増 1日 2回に分割 症状により適宜増減

### バソメット

(テラゾシン塩酸塩水和物)  
田辺三菱製薬



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1mg (1回 0.5mg 1日 2回) より投与開始  
1日 2mg に漸増 1日 2回に分割 症状により適宜増減

### ミニプレス

(プラゾシン塩酸塩)  
ファイザー



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 1~1.5mg (1回 0.5mg 1日 2~3回) より投与開始  
効果が不十分な場合 1~2週間の間隔ををおいて 1.5~6mg まで漸増  
1日 2~3回に分割 症状により適宜増減

### エブランチル

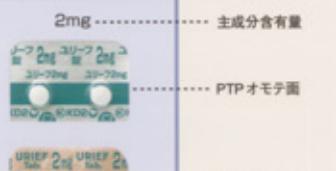
(ウラビジル)  
科研製薬/三和化学研究所



前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1日 30mg (1回 15mg 1日 2回) より投与開始  
効果が不十分な場合 1~2週間の間隔ををおいて 1日 60~90mg まで漸増  
1日 2回に分割 朝夕食後 症状により適宜増減 1日最高 90mg まで  
「経口性勃起障害に伴う排尿障害」の適応症もあります。

### (表示についての解説)

**ユリーフ**  
(シロドシン)  
第一三共



商品名 (一般名)  
会社名  
主成分含有量  
PTP オモテ面  
PTP ウラ面  
スペーサーの都合上略しています。  
服用方法 (日本式)  
前立腺肥大症に伴う排尿障害  
1回 4mg 1日 2回 朝夕食後  
症状に応じて適宜減量  
効能・効果  
排尿障害関連についてのみ記載しています。  
用法・用量  
表示した効能・効果についての成人量を記載しています。

○ この一覧表は、主な排尿障害治療薬について掲載しているため、すべては網羅していません。  
○ 色調は印刷のため実際のものとは多少異なります。  
○ 各薬剤の剤形等は、2008年12月現在のものです。